

Help

にほんご
日本語・汉语 (English・Español・Português)

有助于在埼玉县安居乐业的5国语言信息刊物

さいたまけん す やくだ こくご じょうほう
埼玉県に住むために役立つ5か国語による情報

【第60期】2012年3月-4月

はっこう さいだんほうしん さいたまけんこくさいこうりゅうきょうかい
発行：財団法人 埼玉県国際交流協会
はっこうび ねん がついつか
発行日：2012年3月5日



★ 主な内容 ★

- [P.1] “3.11”から1年を迎えるにあたって
- [P.2 / 3] 「外国人総合相談センター」への相談から
- Q.30) 新しい在留管理制度について
- [P4] 耳より情報、不思議な習慣 (8) 「血液型と日本人」



とうほくりょこう で
東北旅行に出かけよう!

★ 主要内容 ★

- [P. 1] 在迎来3.11一周年之际
- [P.2 / 3] 选自外国人综合咨询中心的咨询问题
30) 新的在留管理制度
- [P. 4] 有价值的信息
不可思议的风俗习惯 (8) 血型与日本人

“3.11” から1年を迎えるにあたって

2011年3月11日に起きた「東日本大震災」から1年になります。被災地の人たちは、今のような生活をしているのでしょうか。家族や家、仕事などを失ってしまった人たちにとっては、どんなに大変な1年だったことでしょうか。そして、今もまだ仮設住宅などで、不自由な生活を送っている人も多いこととおもいます。加えて、原発事故の影響で、他の市町村や他県まで避難して暮らしている人たちも少なくありません。埼玉県内でも、加須市をはじめ各地で、福島第一原子力発電所がある双葉町から避難してきた人たち(1300人余り)が、いつ故郷に帰れるかわからないまま、今も仮の生活を続けています。

被災地の人たちにとっては、この1年、多くの問題が未解決のままだったと思いますが、被災地以外の日本人や世界の人々の関心は、しだいに薄まりつつあるようです。苦しい生活も、多くの人たちの温かい支援が続いていけば、がんばることができるでしょう。現地の人たちは、忘れられていくことで、復興が遅れるのではないかと、大変心配しているそうです。本当の復興には、長い年月がかかります。私たちにも忙しい日常生活があり、東北の人たちのことをいつも気にかけていることは難しいと思いますが、時々思い出し、それぞれが出来ることを末永く続けていきたいものです。

もうすぐ暖かい春を迎えます。例えば、東北旅行に出かけ、現地の人たちと直接話したり、東北のお土産を買うだけでも、大きな支援になります。埼玉から東北方面には、クルマでも新幹線でも簡単に行けますが、安い高速バスも利用できます。

在迎来 3.11 一周年之际

2011年3月11日发生的东日本大地震距今有一年了，不知灾区民众现在过着怎样的生活。对那些失去亲人、家园、工作的人来说这一年是多么艰难的一年啊！现在仍有很多人不得不住在临时房里，饱尝着生活的不便。更有甚者，核电站事故迫使不少人背井离乡投奔到外乡去避难。埼玉县加須市为首的各地政府接纳了1300多名来自福島第一核电站所在地双叶町受灾居民，他们望眼欲穿不知何时能重返家园，至今仍在本县过着过度性的避难生活。



对于灾区的民众而言，这一年堆积如山的问题非但没能得到什么解决，震灾本身已经逐渐被灾区以外的本国人民或世界其他国家所淡忘。无论生活多么艰难，只要有人关心支援，就能萌生坚持下去的信心。社会关注的淡漠使灾区民众担心重振家园的事业是否会被拖延。东北地区要达到真正意义上的复兴需要很多年的时间。但是我们日常生活繁忙紧张，要求我们时时刻刻地惦记着东北灾区民众似乎有点不切实际。但只要我们能时常想起他们，在力所能及的范围作出各自长远持久的援助。



又到了春暖花开的季节。在这个季节里，我们可以通过出游东北地区呀与灾区人们交谈，哪怕只是购买东北的土特产，都是对灾区的支援。从埼玉去东北的交通渠道便捷畅通，车辆和新干线都可方便地到达目的地，经济实惠的高速巴士也不愧是一个明智的选择。

